

シンポジウム

非正規雇用と 年金制度

日時

平成22年11月26日(金)
14:00～17:00

会場

東海大学校友会館「阿蘇の間」
千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35F

主催

日本年金学会

お問い合わせ

日本年金学会事務局

〒108-0074 東京都港区高輪1-3-13 NBF高輪ビル4階
(財)年金シニアプラン総合研究機構内
TEL:03-5793-9411 FAX:03-5793-9413
URL:<http://www.nensoken.or.jp/gakkai/gakkai.html>
E-MAIL:n-okamura@nensoken.or.jp

趣 旨

日本では、20世紀の終わり頃から短時間労働者や派遣などの非正規雇用が急速に増大しています。しかしながら正規・非正規雇用の間には待遇格差があり、その一つに年金制度適用の問題があります。派遣労働者の約3分の1は厚生年金の適用を受けておらず、企業年金は基本的に正規労働者のみに提供されており、非正規労働者の年金は十分なものとはなっていません。

公的年金の給付水準が低下し、平均余命が伸長する中では、現役時代に老後所得をいかに形成していくかが重要であり、雇用と年金の連携という観点から、非正規雇用の年金問題を早急に検討することが求められています。

本シンポジウムは、上述した非正規雇用の年金について問題提起を行い、諸外国での取り組みも踏まえながら、今後の課題を検討することを目的としています。

Program

14:00 開会のあいさつ

山崎泰彦（神奈川県立保健福祉大学教授／日本年金学会代表幹事）

14:05 【第1部】 論点提示

「非正規雇用の最近の状況と社会的保護のあり方」

永瀬伸子（お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科教授）

14:25 「雇用と年金の連携について」

久保知行（日産自動車人事部エキスパートリーダー／日本年金学会幹事）

14:45 「非正規労働者と公的年金」

駒村康平（慶應義塾大学経済学部教授／日本年金学会幹事）

15:05 「非正規労働者と企業年金」

小野正昭（みずほ年金研究所研究理事／日本年金学会幹事）

15:25 「諸外国における非正規労働者の状況」

濱口桂一郎（労働政策研究・研修機構労使関係・労使コミュニケーション部門統括研究員）

15:45 休憩（15分）

16:00 【第2部】 パネルディスカッション

●パネリスト

永瀬伸子、久保知行、駒村康平、小野正昭、濱口桂一郎

●モデレーター

福山圭一（年金シニアプラン総合研究機構専務理事／日本年金学会幹事）

17:00 閉会

企画・立案

ありもり み き
有森美木

日興フィナンシャル
インテリジェンス(株)
(日本年金学会幹事)



【経歴(故人)】

2000年 慶應義塾大学大学院経済学研究科修士課程修了
2001年 日興フィナンシャルインテリジェンス(株)入社
2005年 筑波大学大学院ビジネス科学研究科博士課程

著書に『先進5か国の年金改革と日本』(丸善プラネット、共著)、『持続可能な公的年金・企業年金』(ぎょうせい)。その他、論文多数。
2010年7月7日 逝去

論点提示・パネリスト

ながせ のぶ こ
永瀬伸子

お茶の水女子大学大学院
人間文化創成科学研究科教授
専門：労働経済学、社会保障論



【経歴】

1982年 上智大学外国語学部卒業の後、
民間銀行に勤務

1989年 東京大学経済学部卒業

1995年 東京大学大学院経済学研究科終了、博士号取得
東洋大学経済学部講師、お茶の水女子大助教授を経て現職

著書に『少子化とエコノミー：パネル調査で描く東アジア』(作品社)、「少子化対策として必要な非正規労働者に対する社会的保護」『週刊社会保障』など

こまむら こうへい
駒村康平

慶應義塾大学経済学部教授
博士 経済学
(日本年金学会幹事)



【経歴】

1995年 慶應義塾大学大学院
経済学研究科博士課程単位取得退学

1992-97年 国立社会保障・人口問題研究所研究員

1997-2000年 駿河台大学経済学部助教授

2000-07年 東洋大学経済学部教授

2007年4月より現職

著書：「希望の社会保障改革」(旬報社)、「年金を選択するー参加インセンティブから考える」、(慶應大学出版会)、「最低所得保障」(岩波書店)など

受賞：日本経済政策学会優秀論文賞、生活経済学会奨励賞、吉村賞
公職(現職のみ)：社会保障審議会臨時委員、厚生労働省顧問

はまぐち けい ちろう
濱口桂一郎

労働政策研究・研修機構
労使関係・労使コミュニケーション部門
統括研究員



【経歴】

1958年 大阪生まれ

1983年 東京大学法学部卒業、同年労働省に入省

欧州連合日本政府代表部一等書記官、衆議院厚生労働調査室次席調査員、東京大学比較法政国際センター客員教授、政策研究大学院大学教授を経て、現在、独立行政法人労働政策研究・研修機構労使関係・労使コミュニケーション部門統括研究員

くぼ ともゆき
久保知行

日産自動車(株)人事部
エキスパートリーダー
(日本年金学会幹事)



【経歴】

1974年 京都大学理学部卒業

1974年 住友信託銀行(株)入社

1986-87年 ハーバード大学国際問題研究所出向

1999-2002年 日本経営者団体連盟環境社会部出向

2004年 日産自動車(株)入社

1999年 多摩大学より博士号(経営情報学)授与

著書に『わかりやすい企業年金』(日経文庫)、『年金改革の原点』(ぎょうせい)など

おの まさあき
小野正昭

(株)みずほ年金研究所
研究理事
(日本年金学会幹事)



【経歴】

1979年 東京大学理学部卒業

1979年 安田信託銀行(現、みずほ信託銀行)入社

1998年 安田年金研究所(現、みずほ年金研究所)出向
年金研究部長

2007年 同研究理事

企業年金政策研究会委員、日本大学・明治大学非常勤講師

著書に『総解説 新企業年金』(日本経済新聞社、共著)、『エリサ法の政治史』(中央経済社、監訳)など

モデレーター

ふくやま けい いち
福山圭一

(財)年金シニアプラン総合研究機構
専務理事(日本年金学会幹事)



【経歴】

1975年 京都大学経済学部卒業

1975年 厚生省入省

2004年 (財)年金総合研究センター

(現、年金シニアプラン総合研究機構)専務理事

2008年 拓殖大学政経学部非常勤講師

著書に『新時代における公務員の人材育成』(ぎょうせい)、『保険と年金の動向』(厚生統計協会、共編著)など